

令和5年度 粟ノ保小学校だより

令和5年9月1日 NO.12



ひまわり

羽咋市立粟ノ保小学校
校長 田中 利弘

スローガン【すべては 子どもたちの 心の笑顔のために】

◇ 1学期児童によるアンケート ◇

1学期全校児童対象にアンケートをとりました。結果概略をお知らせします。

先生に対する項目	評価		
先生はほめたり励ましたりしてくれる	95%		
先生はわかるまで教えてくれる	94%		
先生は話を聞いてくれる	92%		
自分のふり返りの項目	評価		
元気にあいさつしている	97%	学校の宿題をしている	87%
友達と仲良くしている	97%	自分の意見や考えを発表している	86%
AIドリルは学習に役立っている	92%	決められた時間家庭学習をする	81%
暗唱は自分の学習に役立っている	89%	聴きかたつ人を意識して聴く	76%
ICTを使って考え説明できる	87%	説めい人を使って説明している	73%

※今年度の学校のスローガンは、【すべては 子どもたちの 心の笑顔のために】です。

先生方には、スローガンのもとしっかりと粟ノ保っ子に向き合ってもらいました。先生方に対する評価が高いことが何よりうれしいです。100%めざしていきます。

※授業は規律を守り、おおむね理解しようと努力しています。学校へ行き、勉強することが「楽しい」と感じられることがうれしいです。

※テストで間違えたことを復習することで、次につながりますね。2学期は、間違えた問題をもう1回、2回と繰り返し復習してほしいです。

◇ 1学期教職員による自己評価 ◇ 結果概略をお知らせします。

確かな学力・豊かな心・健やかな体にかかわる項目 (◎成果 ▲課題)
◎「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善に努めている。
◎朝自習や粟Tや暗唱活動の指導に継続的・計画的に取り組んでいる
◎ICT教育に計画的に取り組んでいる。
◎「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善に努めている。
◎児童の人間関係づくりの充実を図り、いじめや不登校の未然防止に取り組んでいる。
◎「チャレンジカード」「体カアップ」「スポチャレいしかわ」に計画的に取り組んでいる。
▲保護者と連携し宿題等の充実に積極的に取り組んでいる。
▲学校・学級の課題の解決策を実践することを通して、「主体性」を育てている。
▲家庭や地域と連携して、食育・健康教育・安全教育に取り組んでいる。

全ての項目でプラスの評価の割合が高くなっています。2学期は、児童の表現力育成に重点をおいて指導していきます。

◇第2回PTA奉仕作業◇8/26(土)

日程変更にかかわらず、暑さ厳しい折、この日は早朝から保護者の皆様に来校いただき学校周辺、運動場の草刈りにご協力いただきました。ブーン、ブーンと何台もの草刈り機が見る見るうちに雑草を刈り上げていきました。粟ノ保小のPTAの皆様に感謝、感謝です。暑さ厳しい中、本当にありがとうございました。



◇2学期始業式：校長の話◇9/1(金)

9月1日(金)2学期始業式での校長の話を紹介します。「キャリア教育」についてです。まず、夏休み期間中プールにたくさん参加していたこと。毎日の水やり当番、うさぎのお世話、学校の課題や応募作品に取り組んでいたこと等、がんばっていることを褒めました。

◆続いて、2学期開始にあたり、「なぜ学ぶのか」を粟ノ保っ子に伝えました。

結論は、「今、学んでいることが将来につながっているよ。」ということを説明しました。



なぜあいさつするの？



なぜ、
時間を守るの？



なぜ、
グループで
話すの？

将来、仕事に就いたとき、自分から挨拶できなかつたら相当のマイナスですね。初日、1分でも遅刻してみてください。この信頼を取り戻すのにどれだけの努力がいらしますか？仕事で自分の考えをうまく伝えられなかつたらダメですよ。今学んでいることが将来へ「つながり」ますよね。算数や国語、英語、理科、社会などの学びは「知識」「思考力・判断力・表現力」です。将来必ず必要な使う道具になります。使う道具は多ければ多いほどいいんです。

そして、忘れてはならないのは、「思いやりの心」です。人の気持ちが理解できる創造力が大切です。皆さんが将来、どんな仕事を選択しても、働くことは一人ではできません。チームで協力して進むものです。保護者の皆様は、当然よくお分かりではないでしょうか。

皆さんもペアやグループ、クラス全体で自分の考えを発表することは、とても大切なことです。友だちに自分の考えを分かってもらうために伝えたり、友だちの考えを分かろうとしたりする態度は、将来につながっています。